関係代名詞（目的格）と接触節の活用『学校ことば図鑑』授業案（学校のことば当てクイズから、日本の学校を知らない人に向けた説明カードを書いて届ける）

英語教材ラボ

目的格と接触節を練習した次の時間は、自分で言いたいことを言う番です。けれど言う場面が無いと、This is a book I like. のような文を並べて終わります。この授業案は、日本の学校のことば（上履き・給食・日直など）を、知らない人に英語で説明する場面を使います。説明したいものを「名詞＋主語＋動詞」で言う形（shoes we wear __ in our classroom all day）が、いちばん自然に出る場面だからです。クイズで形を思い出し、説明カードを書き、班のことば当てで伝わるかを確かめ、ALT の先生に読んでもらってから、新しく来る ALT の先生や留学生に渡す図鑑のページにします。

この教材で解決できる悩み

- 目的格を練習したあと、言いたいことを言う場面が作れない
- something we eat it と、動詞のあとの空いた席に it・them を残す
- 「給食を食べる場所」を言おうとして、何の動詞を使えばよいか分からず止まる

教材の概要

項目	内容
対象	中学3年（Here We Go! 3 Unit 5／NEW HORIZON 3 Unit 5／NEW CROWN 3 Lesson 6／SUNSHINE 3 PROGRAM 6 ほか、目的格と接触節を練習したあと）
文法項目	関係代名詞の目的格（that／which）と接触節・説明したいものを名詞＋主語＋動詞で言う
形式	授業案A4（学校ことばクイズ6問・説明カードの型と語の一覧つき）
所要時間	50分×1コマ
準備物	印刷のみ（投影版はプロジェクタ）・カードの紙（A4 の4分の1を1人1枚）・ALT の先生への依頼（図鑑を読んで、分かりにくい語に印をつけてもらう）

授業の流れ（50分）

導入：どの学校のことば？（12分）

「日本の学校のことばを英語で説明する『学校ことば図鑑』を作ります。まず今の ALT の先生に読んでもらい、分かりにくい語に印をつけてもらってから、新しく来る ALT の先生や留学生に渡します。今日の最後に1人1ページ書きます。まずは先生のカード。どのことばか当ててください」と告げます（ALT のいない学校は、留学生や国際交流の担当の先生に頼む）。札を4つ並べ（投影版は画面の下・紙なら黒板）、カードの3文を1文ずつ読みます。生徒は3つ目まで聞いてから札に手を挙げます（1つ目と2つ目で1つずつ消え、3つ目で決まる）。

1. This is something we wear at school.
2. It’s something we put on our feet.
3. These are shoes we wear in our classroom all day.

答えは上履き（札：給食／制服／上履き〇／体育館シューズ）。答えのたびに3つ目の文を板書し、空いた席に__、主語に付いた文は主語の終わりに／と文の動詞に口をつけます。2問目からも同じ形です（3文を／で区切る・〇が答え。meal＝食事、school lunch center＝給食センター、timetable＝時間割、choice＝選ぶもの、classmate＝同級生、ceremony＝式、diary＝日誌 は板書）。

- It's something we eat or drink at school.／It's a meal we eat at lunchtime.／The food that we eat is usually cooked at school or at a school lunch center, not at home.　札：給食〇／掃除／お弁当／牛乳
- It's something we do at school.／It's not a class we have on our timetable.／The club which we join is our choice, and we practice after school.　札：委員会／登下校／体育の授業／部活〇
- It's something we do outside our school.／It's a trip we take with our classmates.／The places we visit are far from home, and we stay there for a few days.　札：遠足／修学旅行〇／体育祭／職場体験
- It's a ceremony we have at school.／It's a ceremony we have only once a year.／Some songs that we sing at this ceremony are about saying goodbye.　札：入学式／文化祭／卒業式〇／始業式
- It's a job we do for our class.／It's a job everyone in our class does.／The class diary that we write at the end of the day is part of this job, and different students do it every day.　札：日直〇／宿題／学級委員／掃除

気づき：説明の文は「名詞＋主語＋動詞」（6分）

板書から3文を選んで並べ、1文ずつ問います。

- These are shoes we wear __ in our classroom all day.―何をはく？の答えが前の shoes＝we wear them としない
- The food that we eat __ ／ is usually cooked at school.―主語は eat まで。文の動詞は is cooked（受け身）
- Some songs that we sing __ at this ceremony ／ are about saying goodbye.―主語の中心は songs＝are

説明のきまりを2行で板書します。「説明したいものは、名詞＋主語＋動詞で言える（something we wear __）」「動詞のあとは空けたまま。it や them を入れない」。最後に「給食を食べる部屋は？」と問います。the place we eat lunch も英語として言えますが、場所をそのまま受ける形は高校で習います。今日は the room we use for lunch のように、あとに名詞が来る動詞（use・have・clean・visit）で言わせます。

書く：説明カードの下書き（10分）

語の一覧から1人1語を選びます（同じ語は班で1人まで・一覧に無い語でもよい・クイズの6語は先生のカードと同じになるので選ばない）。下駄箱・掃除・朝の会・帰りの会・職員室・保健室・体育祭・合唱コンクール・遠足・学級委員・入学式・始業式。3文で書きます。

1. It's something／a thing／a room／an event we ～.（何の仲間か）
2. The ～ we ～ is／are ～.（主語に付く形を1つ）
3. We ～.（いつ・どこで・だれが、をふつうの文で）

例（下駄箱）：It's something we use at the entrance. The shoes we wear outside stay there. We change our shoes there every morning.（①のことばには shoe lockers と英語の言いかえを添える）。使える動詞＝wear・use・eat・clean・have・do・visit・sing・write・choose・make・bring（あとに名詞が来る動詞）。

やり取り：班でことば当て（12分）

4人班で、カードの語を言わずに3文を読みます。聞く3人は、2文目のあとに、3人で1つだけ質問できます（Do you use it every day? など、Yes／No で答えられる問い）。3文目のあとで当てます。当たらなかったら、書いた人は班と相談して1文を直します。当たったら、聞いた人が「この文がいちばん分かった」を1つ選んで伝えます。机間で見るのは、空いた席の it（something we use it）、主語の中心と動詞の形（The shoes we wear outside stays）、日本語のままの語（uwabaki＝indoor shoes のように英語の言いかえを添える）。

出口：図鑑のページを清書（8分）

カードの紙に、①ことば（日本語とローマ字・答えの画面と同じつづりで uwabaki・nitchoku・shugaku-ryoko）②直した3文 ③小さな絵（なくてよい）を書きます。回収して先生が見たら、ALT の先生に読んでもらい、分かりにくい語に印をつけてもらいます。次の時間に返して直し、1冊に綴じて、新しく来る ALT の先生や留学生、海外から来る転入生に渡します（名前を書くかは本人が決める）。

まとめ（2分）

板書のきまり2行を、もう一度全員で読んで終わります。

定着・受験への接続

入試の「日本のことを外国の人に紹介する」条件英作文（〜 is something we 〜）と、長い主語の読み取りにつながります。導入は『3年間ベスト』、練習は『図書室のおすすめカード』（この時間の前）と『相関図クイズ』、ほかの活用は『ホストファミリー会議』、紙の練習は定着ドリル、確認は10分小テスト。Premium は使い分けワークシートと文法を読む。

投影版パワーポイント（Premium）

導入のクイズ6問のパワーポイント（全27枚・話者ノートつき）。Premiumのファイルです。

学校・授業での利用は自由です（再配布・販売はご遠慮ください）